

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム みかんの樹

目標達成計画

作成日: 平成29年 2月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念が実現できれば素晴らしい支援になるが、実行する職員がどこまで理解し、利用者の情報を共有していくかが課題です。第三者にも分るような形で記録が残されていない。	介護職員がみかんの樹の理念に基づき、ご利用者様一人一人の思いに寄り添いながら、“幸せな気持ち”になれるような支援を実践していきます。	ご利用者様に対する支援を通じて、ご利用者様に喜んでいただいたことや感動していただいたことを24時間生活変化記録に残し、職員全員で情報共有していきます。	6ヶ月
2	10	色々な機会を捉え利用者や家族の意見や要望を云える機会を設けていますが、職員間で連絡漏れなど、不十分な面がある。	ご家族からの意見や要望があった場合は、職員間での情報共有の洩れがないよう徹底を図ります。	毎日の職員の勤務交代時に詳細の申送りを実施するだけでなく、申送りノートを有効活用して、職員の出勤時に、必ず、申送りノートを確認します。確認済みサインがあるかどうかを管理者がチェックします。	3ヶ月
3	36	きめ細かい支援は理想的ですが、その判断は一人一人の職員の技量によるため、職員の異動が避けられない現状では大きい不安材料となっている。	職員一人一人の長所を活かし、短所をカバーしながら、チームケアを実践していきます。	職員同士が、長所短所や技量を受容し、協力し支え合えるよう、信頼関係の構築を図る為に、日頃からのコミュニケーションを積極的に取っていきます。	3ヶ月
					月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。